

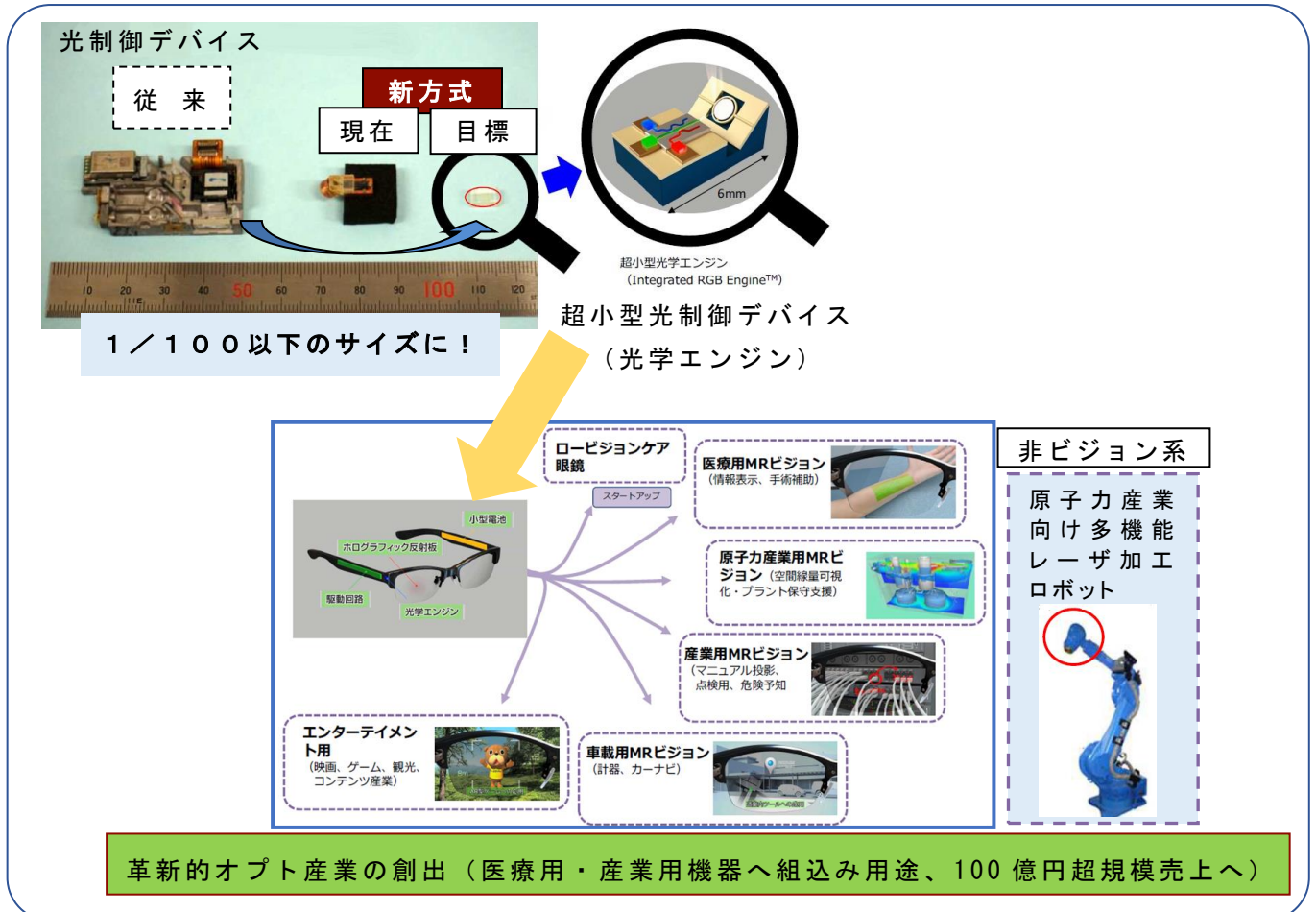
文部科学省 イノベーションシステム整備事業
地域イノベーション・エコシステム形成プログラム
「ワンチップ光制御デバイスによる革新的オプト産業の創出」

文部科学省が進める、新しい地方創生モデルとして地域のコア技術等に基づき、地域において連続的にイノベーションを創出するシステムの構築を目指す「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」に福井県、福井大学、日本原子力研究開発機構が提案した「ワンチップ光制御デバイスによる革新的オプト産業の創出」が採択されました。

ふくい産業支援センターでは、実施機関として国や県、大学等の支援を受けながら、県内に革新的オプト産業が創出されるよう基盤構築に向けた取り組みを実施していきます。

○「ワンチップ光制御デバイスによる革新的オプト産業の創出」事業概要

福井大学が有する光の制御技術をコアとして、三原色（青、赤、黄）の高効率合波と機器の小型化を実現し、ワンチップ化した超小型光制御デバイス（光学エンジン）の事業化と革新的オプト産業の創出を図ります。



○「ふくい光学エンジン研究会」設立

光制御デバイスである光学エンジンから派生する様々な製品開発を支援し、新たな産業の創出および事業化展開を目指すため「ふくい光学エンジン研究会」を設立しました。

本研究会では、光学エンジン関連の最先端情報のセミナー開催などを予定しております。会員企業は随時募集していますので、ぜひご参加ください。

(入会申込書等については、ふくい産業支援センターホームページをご確認ください。)

- | |
|--|
| <p>【主な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none">・光学エンジン関連の専門家等による講演（年2回程度）・事業展開に必要な技術等の調査・研究・関連情報の提供と会員相互の情報交換 |
|--|

<p>【会費】 無料</p>

○第1回ふくい光学エンジン研究会および特別講演会の開催

平成29年12月15日(金)に福井駅前のアオッサにおいて第1回研究会を開催するとともに、奈良先端科学技術大学院大学の清川教授に「AR技術の動向と展望」についてご講演いただきました。

県内外からご参加いただいた18企業・大学等の皆様は熱心に聴講されていました。



清川教授ご講演の様子

お問い合わせ先： 技術経営推進室 山本、岸本
プロジェクト推進室 芦原、竹内